

鳩山会長北海道を訪問

【写真】 鳩山会長が道連大
員の拍手に迎えられて入場】



母さんいつまでも元気でね

五周年大会に出席

道連新会長に原田君を選出

鳩山黨会長は去る七月十七日より一週間の日程で北海道を訪問した。この間に、北海道支部連合会五周年記念大会が開催された。鳩山会長の出席を得て盛大な大会となった。同時に国際道義高揚友愛キャンプ北海道隊が本年夏期事業の先端として開催され、社会教育関係事業の成果を北海道中央部、南端を通じてあげることができた。この他北海道における友愛運動の展開はめざましく、先号で既報の通り北海道サマーカーンプ大会および登別支部の活躍等が活発に友愛の実をあげてゐる。今回の会長訪道にあたり北海道支部連合会では「母さんいつまでも元気でね」のスローガンを掲げ全会員もこの一色に包まれていた。今後の安定した友愛運動を期待すると同時に、全国支部連合会の発展を希つものである。

北海道連合会が周年紀念会
会は、十七日午後六時二分
より北海新聞社ホールにて
参加者九名を衆の開催され
た。

当日は、都都賜山菜會を迎
え、地元の地時と北海道會
會長、池田清正副議長、永倉
謙造、金子清吉、河津重雄、野村
青少年救済隊の他関係者から
出席者もあつて、來賓席のあ
るばかりであつた。その他、開
幕は永倉相役、高政利發議長、
清水幸重副議長が本都より出
席し盛大な開会式であつた。

最初に林勝道連事務局長と司會
で開會し、白井隆吉副議長より
り開會の挨拶があつた。続いて嶋
山會長は、道内への女性員
が屬すること大分多い、女性
員として愛の精神は非常によ
やく、必要と思われす。

これからは女性の協力を願ひ、希望
することゝ一層の愛護を授け
てほしいと挨拶があつた。

会場には、母さんつても元
氣なものと看板の横に、あつた
一同の拍の中に、親しさがあ
り、参加者全員が胸が美しく輝
いてゐた。

その後関係者からの挨拶があ
つて、それぞれ道連の発展を願ひ
て、青少年救済隊の活動について、青
少年救済指導の意義を讀んだ。

続いて白井隆吉副議長の挨拶が
あり、嶋山會長が感謝状を記念
品の贈呈があつた。

最後に愛の歌を唱へ、開會
式を終了した。

続いて本会誌に移り坪田茂雄
川支部長が振替帳を贈つて、議
長候補佐藤連事務局長、室岡の部
が選出され、塚本ト由間が書
記になつて議事に入つた。

最初に林勝道連事務局長より一
般報告と会計報告があり、一
部密議として承認した。続いて
第二部議案の部、部改正につ
て審議され、事務局局長一名を
名し、毎十一月一日から翌年
十月末日ある会計年度を毎年度

第三回 常任幹事
議定書

来る七月十七日、午後六時
半より本部事務所において第四
回常任幹事会をこなした。

議長は、白井正一郎主任幹事がつ
とめ、常任幹事會の議事の體裁
については、

のイナリヤ青年運動會会費の
連日つての世界青年會議の
取組についての日本救災

第三回 常任幹事会開く

議定書の内容等を審議

る本事務所において、第二回
表は二月二日（月）午後六時
から午後七時三十分まで開
行し、理事及び幹事委員があ
つた。

議長は、井上、都賀正幸が
つゝと、一般事務及び議事の審議
のため、

議事は、陸奥機織、購入に
ついてのオスエリヤ青年会議への
送附について、奥平青児議長への
送附について、

取組んでいる旨を、数箇バ
ツに渡ると、

謝辞、

つゝ、オスエリヤ青年連
合について、

機織については、議会の機
織については、今回くわしく
心なつた。

つゝ、山崎寛重が、議
会、

わが村わが町
十年後のビジョ
ー、その実現への

なつとして全日程を終了した。 ◎第二班 班長 林勝 参加者

小樽・余市・札幌支部の会員
コース 銭函・小樽市・余市町

古平町 全地域での清掃は無理で
 情況

すのしあわせを願ひ、住
の尊重される地域社会の

道内三方面を清掃

国際道義
高揚友愛
キャラバン隊を実施

國選運動場脇芝草、ラハ北北海道警は、十七日開催の北海道支部大会に大倉参加した会員十五名が富川城内外を暴行し、徘徊と虐待してゐたので、十八日早朝時半華備が進められ、折返し降出しに水門に負けず、午前時に三台のつぎに分ちしラハバ隊員一同が、北海道新聞記者の押抱へたり。準備の手置がたぬから、このころ、甚多量の芝草をかきとり、車まで運つてくる市内を云ふバスで一巡しならね機輦駅前三十分ほたり動揺し急進運動人対象に、国王をくする連動協力呼びかけ、ちらしの配布を怠らな。

午前九時十分北北海道を訪問ひ、丁酉日曜日誰も出席しなかつたが、その出衆の誘をおこなう。その後、それぞれの目的地に向つて、お互いの成功を誓ひながら出発した。

コリス 三笠市・滝江市
町・旭市和泉街

情況 三笠市では供会会員の参加があり、市教育官の歓迎を受ける。小雨のらしを配り、市中でのあつた。美談が町の中心地約、食糧、揮毫が参加し、食糧、市の中心地約、時間に清瀬、おし目を呼びな。

二五二。日付は

○鑑正 班長 三浦清治 参加
苦小牧、差別、客需部の部
員會
町(町)千歲市、苦小牧、鑑
正町(町)の警察署に所
情況、町(町)の警察署に所
て大急が準備であったが、各市
町役所の町と地連体の活動
もあって、警察署の活動が
びきた。地域にわたる部分的な
事業はわなっているが、連の
この運動をすれば大成功であ
った。

「上」出陣の準備をする會員、下
村駅前地下ラジエーターキヤバ

[illegible]

住居生活
社会のビジョ
くかかげ、そ
点③十年後のビジョ
の現状と住居生活から見た問題
論文枚数 四
以内としま

みがいがある」という理想像④ 日までに左

論 文 懸 賞 募 集

この年を過ぎ、おが、
 素が要なばそれぞつて
 創のみな、のジ、
 到するの手段と態度、
 5 審査員 大原總一郎氏 國
 民生活運動會、他二十名
 6 賞金 一席一席五十万円
 當選らひ

經濟企画庁・二席(一席各三十三万円、三席五席、御了事下さる)
農林省・通塵 各十万円 参加選外論文全部 宛の問い合せ
省・自治省・ 7、応募事項 ①応募者の資格
す。

月、新役員を昭和十四年度
の第一号議案案三和四十五
員の選出については、各支部
者によつて役員選挙委員会が
選出を決定し、その選出され
て別当役員を選出し、その
役員が執行部人事としての
新役員に任ぜられた。第二号
大会當選については万端、政
定し、新役員原田幸郎、郎吉
、大倉宣言朗説の後、友愛
を合唱し、最後に退役した、
啓介会長、吉川昭市、新職員
事務局長、感謝の意を表し、
今後の志願を出席者各員の勉
め（拍手で激励）、午

[illegible]

ル 会 会 山

言 直

◆中本舎に於ける直言
ま。八月といふは薩摩
も海と山とを以て、
學生と先生とは殊な
の義なきがあれども
これをもいふ頭の
中では馬鹿のうちに
「ふん」とか「あはれ
と返す」と風。

◆中本舎に於ける直言
集申するものも然ることなほして、
したが、学生諸君も勿体無
みそ大に社を教育科目の間聞と
して勉勵に仕立て、ものである
る。本会が事を度し集申するもの

同深山に救助せむとも刻々
時を失ふ憾也」
旭山出張所北海連署部連署
が結成されて以来別々の所で
会員のことは皆無感である
と云ふ。特今回訪問
の間は、共立支事團長蔵安
の問答に本意達まで長時間
に開かれて、北海道村舎知
事の招きもって、短期日では
あったが、驚異的訪問であ
た。進びての糧はの通りであ
る。

○十日 北海道支部会長倉岡
年大出席 午後始
○十一日 共立支事團長友崎
出席 午前始

町村書北海道知事セシヤ
金蘭知事兼金市市長金蘭
町村舎日本救済協会日本
レビ救済所、純愛レビ救済
上置寮関係をもつてゐる人々

[illegible]

に惹かれて、今頃とて何となく外へ出て来た。その時、私は「おれは、理想の中のおぼろげのまなざつで感ぜいたのはなつかたやうだ。記号としてでは、金魚の諸君がたまに深々然を泳ぎ出すではないか。」

◆若者よ、我々の影は暗黒野にのみはなく、櫻葉の明りの中に正しき光を見つめ、世界を平等の一色の目的のむくみへ進めたい。進じたいはなるべし。学生諸君も會員の方もこの夏假期をやくと青春運動の機軸を擇びやうともしむべき青年生活だといふことを例へて、友愛運動の充実をはかりたいではないか。▲南各地方で事業の全成功を願ふなら、各諸君の健康を祈らるゝのである。

指導者と企画内容を研究

[illegible]

内部充実と学習活動を重視

去る八月廿日(八月廿五日日本
の日の近)、陽明館において
大山久・小幡・志士等
の来山云々・云々云々
第四回及第五回同志会開山生
議が開始せり。北護道・國西・
愛知・関西・島根(日本の島根
から来たる仲間約四五十名品目
開宴会をもじり、長生禮儀を
了きた愛生部設け問題を中心
に会談は遂行せり。そして、八
月七日をもつて友愛部同志孝
生部(略称、友愛生部)は第
一となる。早いもので是日
全國学生議が尾道(愛山社)開
催せられたら頭を痛むと四回を
迎えた。当時二年であった貧
乏は堪得ずして泣顔となり、
この学生部の策定を目まて

今や北海道・関東・愛知・関西
・福井・徳島・山口・福岡・鹿児島
の九ヶ所になった。そして、
新代表の新しい学生部ではか
と問題も多く、話もそれと
とでおりお互に面識もなく
もすればはあつちがけがちな
に、また新な勇を奮起させ
この学生部の意識を改め、感じ
たのである。

八月五日
午後三時附(愛知県代表と越
川隆平葉巻部長を迎えて開会が
おこなれた。この夜よりエチ
ションがかり夜は我々の主で
ミーティングが開かれ、他の大
ミーティングも開いていそを
迎へた。そして、翌に知りなが
ら

八月六日
も十時は全食親近した。
八時から全食。膳長に北護道
君・関西、副膳長岡室まふん
(関西)、書記(岡山登喜まふ
(関西)、書記(愛知登喜まふ
(愛知)、書記(愛知登喜まふ
を退出し、登喜部の過去一年間
の活動報告と問題点を前記し
た後、後援者としてが其指針
を述べ、誓ふも出た。そして
親しいの分科委員会(二)につ
れ紹介の手を順讀した。

第一分科委員会
担当 高崎 久男 (関東)
○学生部活動方針案について
○組織品目方針案について
第二分科委員会

働らく本会會員が鳩山莊へ

外、日清戦争の戦果を以て、
列國に示す爲め、七月十一日、大開演せしむ。
今年は例が通りフル一紹絳
を取らぬ。都内の小企業、臨
る少年少女運動會、運動力そ
をそでして賞品が加ふ。七
月十日前、時小雨中佐佐木
忠孝を主任幹事、野島重吉五
十名委員と八人は、野島重吉花
會館前に出立、午、午前九
時半、藤井前、初賓、千賀美々
子参加した人の女史安海、海
軍憲兵隊長、郵便局長から
民権會堂内庭へ出て出し、
車馬は倉往にてわたり、リ
エーションを賜ひ、舞臺拜禮
常任幹事、殿田生幹事、中恵
子常務幹事を代表で贈り、
七月二十三日午後、時雨に
閉演。部團間の後、芝居見付

見した。元々の川津に於て、
水筒に水を汲み來水筒をし、
他の人連海舟般歩はなび自
臨にきた。夕暮金魚賣、盆
に染色、キャンブレイヤ、
を愛着タイルおねこ、ま
部別特別演劇会も爆竹の中
おなれた。十日朝の午後三
時、才休舞、朝の後半中
中は自由動とし、スナ割り
、海水浴客各々参入した。午後
支店や藥業萬方たる遊樂者
東京に向て帰途ついた。婦
の車中も過き指導する時、
がム等也。午後一時、時雨
服卸で解した。なお我がの復
に堀田は堀山、部長長が、
前所見ていた筈で、館市司
並順に並びこの名称になった
ものである。

新しい発展をめざす：
新しい機械をつくる
新しい船をつくる




日立造船
本社 大阪・支社 東京

五ノ九 浜丁ムビル内 唐島研究所出版会